

義務教育制度の変遷

●1872年
学制
 →教育年限を下等小学校4年、上等小学校4年の計8年としたが、強制力は弱かった。

●1886年
小学校令
 →「義務教育」の文言が初めて登場。義務教育3～4年(尋常小学校卒業まで)と規定された。

●1890年
第2次小学校令
 →地方の学校設置義務を規定。

●1907年
第5次小学校令
 →義務教育6年(尋常小学校卒業まで)と規定。

●1941年
国民学校令
 →義務教育8年(国民学校初等科6年、高等科2年を卒業するまで)と規定。ただし、戦時下の特例により、高等科2年は終戦まで実現されなかった。

●1947年
教育基本法・学校教育法制定
 →義務教育9年(小学校6年、中学校3年)と規定。

●1998年
学校教育法改正
 →「中等教育学校」が新たに規定。

●2015年
学校教育法改正
 →「義務教育学校」が新たに規定。

飛び級は、戦後、学校教育法上で年齢と修業年限が定められたことにより、制度上認められていません。一方、落第は「原級留置」という制度上の規定があります。学年の課程を修了しなかった場合に進級させず、現在の学年に留め置く制度です。ただし、義務教育では、実際にはほとんど運用されていません。日本の義務教育は、9年間の共通の課程を保障する「年数主義」で運用されているためです。

一方で、各学年の課程を修了したかを精査する「課程主義(修得主義)」をとるフランスな

日本は、戦後、学校教育法上で年齢と修業年限が定められたことにより、制度上認められていません。一方、落第は「原級留置」という制度上の規定があります。学年の課程を修了しなかった場合に進級させず、現在の学年に留め置く制度です。ただし、義務教育では、実際にはほとんど運用されていません。日本の義務教育は、9年間の共通の課程を保障する「年数主義」で運用されているためです。

Q 飛び級や落第は日本にある？

飛び級は、戦後、学校教育法上で年齢と修業年限が定められたことにより、制度上認められていません。一方、落第は「原級留置」という制度上の規定があります。学年の課程を修了しなかった場合に進級させず、現在の学年に留め置く制度です。ただし、義務教育では、実際にはほとんど運用されていません。日本の義務教育は、9年間の共通の課程を保障する「年数主義」で運用されているためです。

Q 「一貫教育」はどう位置づけられる？

日本は、戦後、学校教育法上で年齢と修業年限が定められたことにより、制度上認められていません。一方、落第は「原級留置」という制度上の規定があります。学年の課程を修了しなかった場合に進級させず、現在の学年に留め置く制度です。ただし、義務教育では、実際にはほとんど運用されていません。日本の義務教育は、9年間の共通の課程を保障する「年数主義」で運用されているためです。

Q 学校制度改革の今後の展望は？

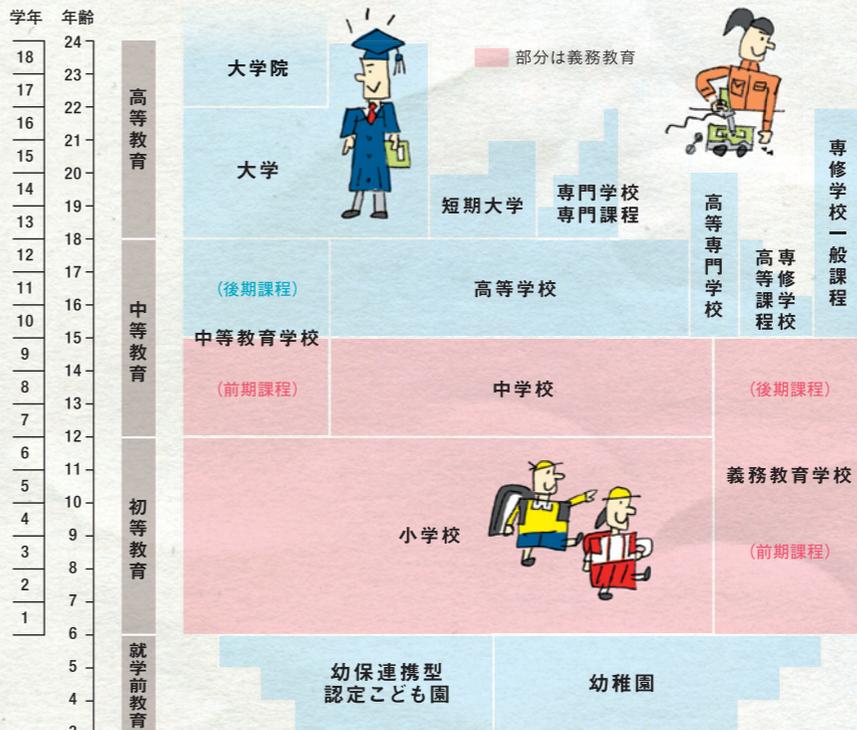
今日の日本の子どもたちの現状を踏まえ、義務教育年限の区

答申で従来の小学校と中学校に相当する9年制の「義務教育学校」が新たに制度化されました。これら新たな学校は、学制を複線化するものであり、教育の機会均等原則の観点から慎重であるべきです。実際に、制度導入にあたり、既存の学校との間の序列化・エリート校化が生じないように、という国会の附帯決議がそれぞれ出されています。

樋口修資(ひぐち・のぶもと)
 明星大学教育学部長。1976年に文部省(現文部科学省)入省、大臣官房審議官、スポーツ・青少年局長などを歴任。2009年より明星大学教授、東京学芸大学客員教授。

「学校選択制」の是非、フリースクールなど校外教育施設やホーム・スクールを教育義務の履行として捉えていくべきかなど、公教育の制度理念との整合性に留意しながら検討を進めていくべきだと考えます。

日本の学校系統図



Q 現代の学制にいたる変遷は？

日本の近代的学校制度は、1872年の学制発布により、全国に約5万4千の小学校を設置する計画が始まりました。その後、1900年の第3次小学校令で4年間の義務教育が確立、1907年の小学校令改正で義務教育年限が6年に延長され、

Q 海外の学制はどのようなになっている？

伝統的にヨーロッパの学制は「複線型」が大多数です。例えばドイツでは、基礎学校(小学校)4年の後、中等教育は生徒の能力・適性に依りて、①卒業後に就職して職業訓練を受ける者が進む5年制のハウプトシューレ、②卒業後に職業訓練校に進む者や中級の職に就く者が進む6年制の実科学校、③大学進学希望者が進む9年制のギムナジウムに分かれています。義務教育は、6歳から15歳までの9年間(一部州は10年)です。ただし、義務教育修了後に就職し職業訓練を受ける者は、通常3年間、週に1〜2日職業学校に通うことが義務付けられています。デュアルシステムというドイツ独自の制度です。

では、小学校の落第もありえます。しかし、落第した子どもたちの学習意欲が落ちるなど、教育指導上の問題があり、近年見直しが進んでいます。

今さらきけない! 教育問題 10

「学校制度(学制)」とは?

「頻りに耳にするけど実はよくわからない」
 そんな教育問題をわかりやすく解説。
 今回は、「学校制度(学制)」を取り上げます。